



キナシ大林病院

地域連携室だより

2021年
4月号

新春の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「地域連携室だより」を作成いたしましたので、ご覧いただけましたら幸いです。

キナシ大林病院 地域連携室

〒761-8024

香川県高松市鬼無町藤井 435-1

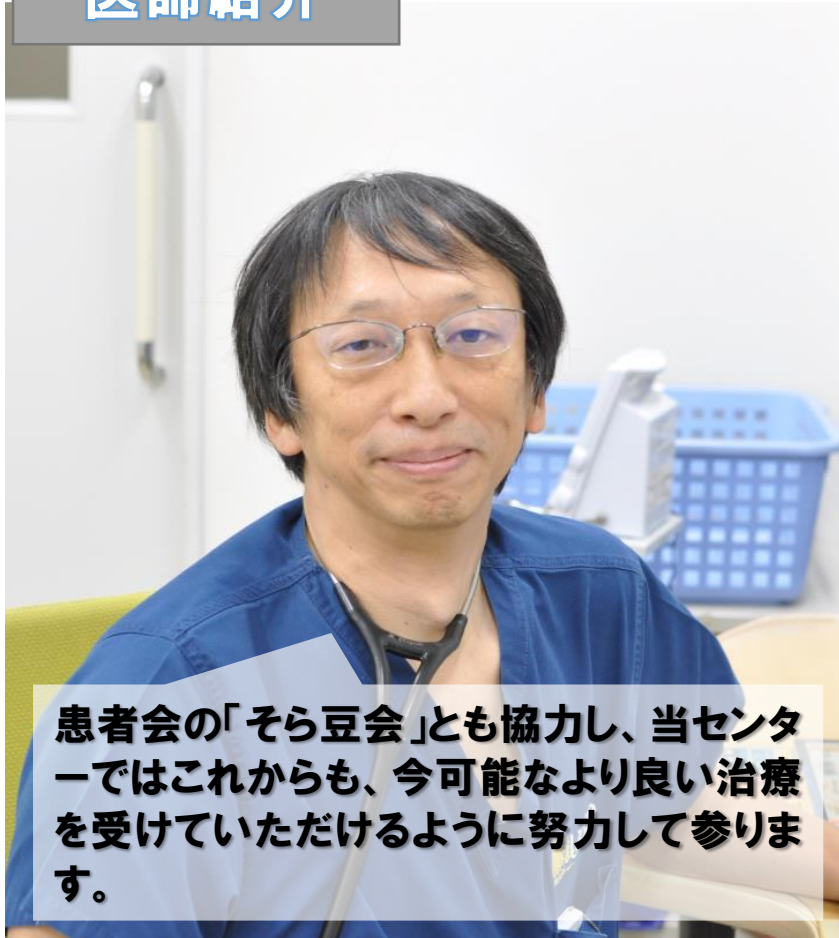
地域連携用 TEL 087-881-3676

医療相談用 TEL 087-802-6668

直通 FAX 087-882-3539



医師紹介



患者会の「そら豆会」とも協力し、当センターではこれからも、今可能なより良い治療を受けていただけるように努力して参ります。

透析センター長

大林弘明 (オオバヤシヒロアキ)

専門分野

腎臓内科

認定資格等

- ・医学博士
- ・透析専門医
- ・透析指導医
- ・香川県難病指定医

略歴

1991 年金沢大学医学部を卒業し、同年新潟大学医学部第二内科入局。2002 年新潟大学大学院医学研究科博士課程卒。信楽園病院勤務。2004 年～2007 年カリフォルニア大学サンディエゴ校医学部細胞・分子医学科 M.G. Farquhar Lab. 博士研究員。2008 年に独立行政法人国立病院機構千葉東病院内科血液浄化センター長。2011 年 4 月からキナシ大林病院、2013 年から現職。

ひとこと

当院では学校検尿の二次検診、慢性腎臓病、糖尿病性腎症の進行予防、透析の導入から、維持透析、透析歴 30 年、40 年以上の超長期透析患者さんの治療、腎移植まで腎臓病の治療の全経過を網羅して来ました。

長年、透析医学会の教育認定施設として県内外の医師の養成にも協力して参りました。各科、管理栄養士による食事相談、認定薬剤師による服薬指導など Total Renal Care の一環として透析治療に注力しております。

連携実績

	紹介率	逆紹介率	紹介入院数		退院支援の状況		MSW 介入患者数	退院患者数	
			クリニック様からの紹介	病院様からの紹介	介護支援等連携指導料算定数	退院時共同指導料算定数			退院支援加算Ⅱ算定数
R2/10	37.5%	31.1%	12	27	9	2	17	69	169
R2/11	32.8%	23.7%	14	25	12	9	16	65	156
R2/12	38.0%	30.1%	17	18	11	7	25	77	170
R3/1	29.5%	26.8%	17	21	4	3	10	52	161
R3/2	33.1%	25.9%	14	18	3	4	12	50	153
R3/3	35.2%	28.4%	21	26	7	4	10	66	178

おかげさまで病棟の稼働率が高い状態が続いています。引き続き入院・転院ご相談ください。

退院支援加算 1 を算定開始します

有資格者が増えて施設基準を満たしたため、2021年4月より退院支援加算1の算定を開始しました。これまでの加算2と比べて次のような違いがあります。

	加算2	加算1
点数（一般）	190	600
点数（療養）	635	1200
スクリーニング	7日以内	3日以内
本人・家族面談	できるだけ早期	7日以内
計画作成着手	7日以内	7日以内
病棟カンファ	できるだけ早期	7日以内
病棟担当者	任意	専任

加えて20ヶ所以上の連携機関と事前に転院または退院体制について協議すること。また、それぞれの連携機関担当者と年3回以上個別に面会することが求められます。これらについては連携機関の皆様にご協力をお願いすることがあるかと思います。よろしくお願ひします。

地域ケア懇談会のお知らせ

地域ケア懇談会をWEB会議形式で再開しています。今回は、退院支援事例を通じてあらためて退院調整の在り方を皆さんと協議したいと考えています。

日時	令和3年6月24日（木） 17時30分～19時00分
場所	WEB会議形式にて実施（zoom使用予定）
申込方法	添付の申込用紙にご記入の上FAXしてください。
締切	5月31日までをお願いします。

地域連携担当者より

藤澤孝雄 (7F 病棟・退院支援部門/社会福祉士)



バイク通勤を初めて1年半ほどになり、少しずつ体になじんできました。若き日と違い、暗いとバイザー越しの視野が見えづらく夜間はちょっと危険だなと思っています。コロナが空いたら遠出したいです。これから最高の季節です！

林幸代 (地域連携・退院支援部門/看護師)



一時治まりかけた感染者数がまた急増し、警戒レベルが再び引き上げられました。春が来て新人さんが入職しても歓迎会もできないのが残念です。保留になっている「調整担当者交流会」も早く開催できるような状況になってほしいです。

松本哲 (5F 病棟/社会福祉士)



松本哲です。4月より地域連携グループで勤務しています。出身は香川県です。新社会人となり、日々新しい学びと経験の連続です。キナシ大林病院の一員として、患者さんが安心できるよう退院支援や相談支援を通じて、支えになっていけたらと思います。まだまだ未熟者ですが、患者さん・関係機関の皆さんから信頼されるソーシャルワーカーを目指してがんばります。

桑原朝美 (6F 病棟/看護師)



桜の花びらが散り、柔らかな若葉の美しい季節となりました。地域連携室に来てはや8ヶ月。初心を忘れず、柔軟な対応を心がけていきたいです。今後ともよろしくお願ひします！

稲毛ももこ (5F 病棟/社会福祉士)



いつも大変お世話になっております。今年はお花見ができず、通勤で見る桜を眺めていました。年度が替わり、さらに成長して皆様と連携を取れたらと思っております。これからもよろしくお願ひします。

部署紹介（透析室）



当院は、50年を超える歴史ある透析センターです。今年、患者会「そらまめ会」も50周年を迎えます。患者様に安心して質の高い透析治療をうけていただくために、医師・看護師・臨床工学技士・管理栄養士・地域連携室など関係するあらゆるスタッフと協働し、取り組んでいます。快適な透析治療を受けていただくために無料で鑑賞できるTVやWi-Fiが使用できます。また高齢化にともない、通院に困っている患者様に無料送迎のサービスを行っています。お困りの方は、いつでもご相談ください。

透析患者様の受け入れできます！（四月時点）

施設情報台帳作成にご協力ください

入院中や外来の患者様・ご家族様へ入所施設の提供をさせていただいています。施設を選定する材料として「介護施設情報シート」を作成し参考にして参りたいと考えています。つきましては添付の情報シートへ記入のうえ、ご返信いただければ幸いです。またパンフレットがあれば同封していただくと助かります。